

**令和8年度第1回農業大学校外部評価委員会  
議事録（要旨）**

日時 令和8年6月3日（水）14:00～15:15

場所 大分県立農業大学校 会議室

**出席者**

外部評価委員

大分県高等学校教育研究会農業部会長	後藤 純一郎
大分県指導農業士会長	仲井 貞一
大分県指導農業士会副会長	植木 美和
農業大学校同窓会副会長	湯浅 正徳
大分県農業協同組合営農担当・常務	宇都宮 隆一
豊後大野市農業振興課長	赤嶺 繁素
中部振興局農林漁村振興部長	前原 美恵子

（欠席委員）

大分県農業法人協会会長	上原 隆生
-------------	-------

農業大学校

玉田校長、川辺副校長、木村次長、安倍部長、手嶋部長、森教授

**議事内容**

- ・「令和8年度運営方針の数値目標と主な取り組みについて」全会一致で承認された。
- ・「創立60周年記念事業について」事務局より報告した。
- ・委員からあった意見等は以下のとおり（○は質問、意見 →はその解答）

**議事(1)**

**令和8年度運営方針の数値目標と主な取り組みについて**

**◆運営方針1 活気あふれる学園づくり**

- オープンキャンパスで満足度が88%ということだが、どこに満足しているのか。また残りの12%はどこが残念と感じたのか、分かれば教えてほしい。  
→オープンキャンパスの満足度については、手元に資料がないので確認させてもらいたい。オープンキャンパスはこれまでコースで人数の偏りがあり、また入学後にコース選択に悩む学生がいることも踏まえ、今年は全コースを体験してもらうことにした。
- 高大連携について具体的にどのようなことをしているのか。  
→三重総合高校にはない、果樹と畜産について農大に来て学んでいる。
- 高校での授業で学んだことを、農大に来て実践的にやるということであれば、進路として農大に来てやりたいという気持ちが芽生えるのではないか。
- 三重総合高校では専門の教員がいてしっかりと教えている。
- 今年度は44名と多くの学生が入学したが、学生募集はターゲットあつての取組と思う。農業系高校出身でない学生がなぜ農大を選んできているのか分析して、効果的な情報発信をしていくとよいのではないか。  
→農業系高校以外の高校にも、実際に足を運んで情報提供している。また農場主任など現場の先生への情報提供も効果が大きかったと考えている。

- 入学生 44 名のうち、普通科出身の学生は何名いるのか。  
→普通科からは 11 名が入学している。
- 全県下の農業系高校では 1 年生の時に全員が農大を見に来ている。進路は生徒がそれぞれ考えるが、農大につなぎとめる方策が必要だと考えている。
- 水田コースは田んぼだけ学ぶのか。  
→水田・野菜コースは 2 つのクラスに分かれている。水田・露地野菜クラスでは露地野菜と土地利用型農業、野菜クラスではハウスでの施設園芸を学んでいる。
- シイタケは教えていないのか。日田では補助金制度があるが後継者が少ない。少しでも勉強できるところがあるとよい。  
→1 年生の作物基礎の講義でシイタケについて学ぶ部分がある。きのこセンターとも協力してやっている。

#### ◆運営方針2 質の高い教育の提供

- 企業との連携で、今年度はどのような連携をする予定か。  
→くだものカフェ、大塚製菓（株）は今年も連携する予定。また、農大産のもちとうきびを使って、藤井醸造と連携してクラフトビールも作成する予定。

#### ◆運営方針3 農業の担い手確保

- 農業高校を卒業して就農したとしても、そのまま生涯できるような教育ができているかは不十分。そのため、農業高校を卒業して 4 年制の大学、農大、農大から 4 年制大学への編入、関連企業への就職、公務員、農協などへの就職も増やしていきたい。  
農大の 2 年間終了後、4 年制大学に編入してどのような職に就いているのか教えてほしい。  
→東海大学や愛媛大学などに編入の実績がある。ある学生は公務員として就職している。4 年制大学を卒業してどこに就職したか全ては把握できていない。
- ぜひ大分に戻ってきてもらいたい。
- 研修生の要望などについて、振興局と協議するのはいつ頃か教えてほしい。  
→5/15 に研修生との個人面談をしている。6/8 には中部振興局へ伺う予定で、今月中には全ての振興局に伺ってつぶさに話をしていきたい。
- 農大卒業後に就職したが会社を辞めてしまった卒業生について、次の就職先も農大で紹介しているということを以前聞いた。最近の実績があれば教えてほしい。  
→卒業前に内定先の話がなくなったが、進路コーディネーターを中心に卒業近くまで就職先を探し、マッチングした。現在も勤務している。卒業生でも頼ってきてくれたら就職先を紹介できる。

## 議事(2)

### 創立 60 周年記念事業について

(特に意見なし)

以上